

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第3区分

【発行日】平成29年11月24日(2017.11.24)

【公開番号】特開2017-185575(P2017-185575A)

【公開日】平成29年10月12日(2017.10.12)

【年通号数】公開・登録公報2017-039

【出願番号】特願2016-75435(P2016-75435)

【国際特許分類】

B 24 D 3/18 (2006.01)

B 24 D 3/00 (2006.01)

【F I】

B 24 D 3/18

B 24 D 3/00 3 2 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成29年9月12日(2017.9.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0058

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0058】

算術平均粗さ  $R_a$  とは、粗さ曲線からその平均線の方向に基準長さだけを抜き取り、この抜取り部分の平均線の方向にX軸を、縦倍率の方向にY軸を取り、粗さ曲線を  $y = f(x)$  で表したときに、次の式Iによって求められる値をマイクロメートル( $\mu m$ )で表したものという。

【数1】

$$R_a = \frac{1}{L} \int_0^L |f(x)| dx \quad (\text{式I})$$

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0066

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0066】

比較例3(テストボンド-3)は比較例1より  $B_2O_3$ を增量し、その分  $SiO_2$ の量を減量させたものであるが軟化は比較例1より大きくなつた。ホイール耐久性と面粗さは比較例1より劣るものであった。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0067

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0067】

比較例4(テストボンド-4)は比較例1より  $A_1, O_3$ と  $SiO_2$ を減量し、その分  $B_2O_3$ の量を増量させたものであるが、比較例1に比べて面粗さは改善されたがホイール耐久性は劣っていた。